

	<p>桔梗が丘自治連合協議会</p> <p>平成23年度 第7回 理事会 議事録</p>
場 所	桔梗が丘公民館・202号室
日 時	平成23年11月26日(土) 9:30~11:10
出 席 者	出席者・辻森、大垣、梅本、河合、上田、小幡、阪本、高槻、廣岡、竹原、吉野、森永、山中、松村、田合監事、谷川地域担当員、中森地域担当員。 欠席者・野邊、加納、東監事。
議事 決議事項 1. 議事録署名人 報告事項 1. 防災ラジオ配付 (第2回)につ いて 2. 「ごみ収集ネッ ト」の配付について	<p>大垣副会長が司会を務め会議が始まった。</p> <p>辻森会長の開会挨拶の要旨。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月19日(土)臨時総会を開催して、新しい地域ビジョン「桔梗が丘“ほっとまち”構想」が全会一致で承認された。これまで地域ビジョン策定に関わって頂いた委員の皆さんに感謝する。</li> <li>・今後はこのビジョンの実現に向けてプロジェクトチーム等を立ち上げることになるが、今後ともご協力をお願いしたい。</li> <li>・本格的な寒さがやって来る。体には充分気を付けて頂きたい。</li> </ul> <p>引き続き辻森会長が議長となり審議が始まった。</p> <p>本会議の議事録署名人に森永憲二氏、松村勲氏の2氏を指名することに決した。議長から、本日の会議は報告事項のみとなるが最後までよろしくと述べた。</p> <p>大垣副会長(総務委員長)から、本年4月に続いて名張市危機管理室より依頼のあった防災ラジオを各自治会(区)を通じて11月19日に配付した。配付の要領は前回と同様に民生委員さんの協力を得ている。</p> <p>資料として、同意者一覧、変更者一覧、消除者一覧及び災害時要援護者数地区別内訳表の配付した。(本日は災害時要援護者数地区別内訳表のみ配付)</p> <p>今後は、民生委員さんが10月に行った高齢者調査に基づき「災害時要援護者支援シート」を作成し、その他に登録を希望される方についても、その方の了解の上、民生委員さんの協力のもとでシートの作成をする。作成された「登録シート」は公民館で一括施錠保管をすることになると、報告があった。</p> <p>辻森会長から、「ごみ収集ネット」について、現在配付されているものは傷みが激しく、名張市の環境対策室と折衝した結果、桔梗が丘地区に60枚が配付された。この後も継続的に配付がされるように要望を出し、次年度以降は桔梗が丘自治連合協議会として一本化して折衝にあたり、継続して配付を受けられるよう</p>

<p>3. 平成23年度協議会会計及び公民館会計累計報告</p>	<p>にしたいと考えている。</p> <p>今回の60枚の取扱いについては、全てを一度に配付することは出来ないので、修理の出来ないものについて順次交換するという事で自治連合会の了解いただいたと報告があった。</p> <p>出席者から、「ごみ収集ネット」の配布は、ごみ収集方法の変更時の状況から見て、当地区の事情を名張市側も承知をしている筈である。したがってその方向で今後も対応していくべきである、との意見があった。</p> <p>辻森会長から、「会長、副会長が桔梗が丘地区全体の折衝窓口となって対応していくと」と述べた。</p> <p>松村事務局次長（会計担当理事）から、平成23年度10月末の協議会会計累計及び公民館会計累計について、別添資料に基き概ね次のような報告があった。</p> <p>協議会会計は収入の部の計上額はなし。</p> <p>支出の部は、総務費：事業費30,000円は10月2日の守本友美先生の「福祉に関する講演会」講師料を計上。事務費は各委員会・事業部会のコピー、印刷代として93,769円を計上。</p> <p>健康福祉費：事業費は、10月1日の井上靖浩先生の「大腸がんを知る講演会」講師料及び10月29日の健康まつり「ウォーキング大会」の費用合わせて45,506円を計上。</p> <p>教育文化費：事業費は、こころの思い発表会、ふるさと歴史ハイキングの費用に、桔” ずセミナーの戻入を相殺し、101,181円を計上。</p> <p>快適環境費：事業費は、部会活動の際のコピー代、ポスター印刷費等を合わせて10,775円を計上。（補助金を受ける関係から別途計上している。）</p> <p>地域福祉費：事業費は、いきいきサロンの補助金、陽だまりの印刷代等合わせて35,760円計上した。従って10月の支出額合計は316,991円。</p> <p>次に公民館会計の収入の部は、後期の指定管理料7,433,000円、ごみ廃棄券販売手数料を雑収入として2,809円を計上、毎月の使用料等を合わせて合計7,788,460円を計上した。</p> <p>支出の部は、管理費の主なものについて報告があった。インク、印刷用紙代等の消耗品費94,994円、修繕費として13,860円（内訳はホール入りロドア取手修理、吊幕金具代）、備品購入費はパーティションスタンドを47,250円で購入。管理費支出合計は579,577円となった。</p> <p>運営費については、報償費が夏期大学講座の費用130,000円を事業費に移行した関係から、△75,000円となった。運営費：事業費217,763円は公民館展の費用、夏期大学講座の費用移し変えによるもの。運営費支出合計は175,993円となった。</p> <p>以上の報告に対して特に意見は無く、報告は了承された。</p>
----------------------------------	---

<p>4. 消防団桔梗が丘班の年末警戒活動について</p>	<p>大垣副会長から、毎年12月29日、30日に5番町集会所を拠点としていた消防団桔梗が丘班の年末警戒活動は、本年度から桔梗が丘公民館に移すことが、先日開催された公民館運営審議会で承認された旨報告があった。</p> <p>詳細については、公民館事務局と打ち合わせをすることになる。</p> <p>辻森会長から、消防団についてその存在の大切さや意義を述べ、現在、各自治会（区）に対して団員の加入呼びかけをしている。皆さんも心当たりがあれば推薦頂きたいと述べた。</p> <p>田合監事（消防団班長）から、現在の名張市消防団の現状、地域づくり組織と連携して地域を守る大切さについて述べ、団員確保の協力依頼があった。</p>
<p>5. 委員会・部会活動報告</p>	<p>&lt;総務委員会&gt;</p> <p>大垣副会長（総務委員長）から、定例会議を開催して次の事項の意見交換と検討を進めていると、報告があった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成24年度敬老の日の行事について</li> <li>2. 地域ビジョンの進め方の意見交換</li> <li>3. 平成24年度の総務委員会の事業について</li> </ol> <p>&lt;企画運営委員会&gt;</p> <p>阪本企画運営委員長から、次のような報告があった。</p> <p>先日（11月19日）、開催された協議会臨時総会に於いて地域ビジョン「桔梗が丘“ほっとまち”構想」が承認された。これまで地域ビジョン策定委員会のメンバーの方々や関係者の皆さんにご苦勞をかけたが、無事に承認され感謝している。策定プロジェクトチームは発展的解消をしたが、今後の展開に力添えをいただける方もいる。大事なことは、今後はこのビジョンをどのように実現していくかということになる。</p> <p>そこで本日は、ビジョンの実現に向けて、「地域ビジョン推進プロジェクトチーム」の設置を提案させていただきたいと述べた。</p> <p>この推進プロジェクトの役割は、数多くのプロジェクト案について各事業部会や行政側との折衝・支援、調整等を行っていくこととなると考えている。</p> <p>大垣副会長から、この委員会を12月中旬に立ち上げ、検討を始める。本年度中にはいくつかの事業の立ち上げを決め、次年度の総会に提案したいと考えていると述べた。</p> <p>辻森会長から、これまでの策定チームの作業に対して感謝を述べた後、名張市から新しい「地域づくり組織の活動支援」が検討されており、最終案が出来次第説明があると報告があった。</p> <p>&lt;健康推進部会&gt;</p> <p>高槻健康推進部会長から、部会活動について別添資料に基き概ね次のような報告があった。</p>

1. ききょう健康まつりの開催を本年度は2回に分けて実施した。

① ウォーキング 10月29日(土) 近鉄東青山四季の里で実施した。参加者は40名。内容は午前中ハイキングコースを約1時間30分、午後はゲームを楽しんで、参加者に賞品を渡し、有意義な一日でした。

② 健康まつり 11月6日(日) 桔梗が丘公民館で実施した。参加者は約200人。内容は例年通りで、各コースの参加者は次のとおり。歯医者さんの歯チェック:35人、あなたの健康度を測定:110人、高齢度チェック:120人、骨チェック:80人、食べ物ビンゴ大会:150人という結果でした。

2. 11月20日(日)「がん集団検診」を桔梗が丘小学校で実施した。新規受診者約102名、のべ受診者368名、実受診者205名であった。各科目別では「肺がん73名」「大腸がん89名」「胃がん74名」「乳がんマンモグラフィ75名」「子宮がん57名」であったと報告があった。住民の皆さんの関心も高く、好評であった。

本年度は立ち上げが遅かったので、来年度は早め準備を始めたいと考えている又開催時期も9月頃にしたいと考えていると述べた。

10月1日(土)「大腸がんを知る」講演会を三重大学医学部附属病院の井上靖浩先生を招いて行った。参加者は約80名であったと報告があった。

#### <住民交流部会>

廣岡住民交流部会長から、部会活動について別添資料に基き概ね次のような報告があった。

1. 第8回「ハッピーニューイヤーききょうフェタ」を1月7日(土)に実施する。場所は桔梗が丘公民館で午前中。内容は前年とほぼ同様の予定。ちらしを12月の地区回覧及び地域内の園、所、各学校に配付して参加者を募る。

2. 「どんど行事」を1月9日(月・祝)に2番町の三角公園で実施する。こちらも地区回覧をして参加者を募る。予定はどちらも300人。

3. 平成23年度三重県「子育て支援」活動委託事業に当部会の平見さん(主任児童委員)が応募する。時期は第4期平成24年1月1日~3月20日の間の住民交流部会の事業を充てることにしたい。補助金の限度額は10万円。となっている。

この応募について全員異議無く了承された。

竹原教育文化部会長が、名張サポート隊の会合で「子どもを守るタペストリー」を地域で必要であれば配付するとの話があったが、どのように対応するか検討いただきたい。市の意向は何かのイベントと関連して配付するとの事であったと述べた。

この件は会長から再度、担当部署の教育委員会文化生涯学習室に確認することになった。

辻森会長から、補助金募集に関連して、「平成24年子どもゆめ基金助成金」の

募集がある。当協議会の教育文化部会の子育て支援事業が対象となると思うので、応募したいと考えていると述べ承された。

<協議会からの補助金についての意見交換があった。>

竹原教育文化部会長から、「当部会の事業に関連し校区の中学校の先生方と話の中で、吹奏楽部活動に金銭的な補助をいただくようなことは出来ないかとの要望があるがどんなものか」と述べた。

森永公民館長から、市内の中学校の実情について説明があった。

辻森会長から、「一度前向きに検討したい」と述べた。

河合理事から、どんど行事計画について内容の詳細な説明があり、行事に必要な資材の確保への協力依頼、当日の参加の依頼等について要請があった。

<教育文化部会>

竹原教育文化部会長から、部会活動について別添資料に基き概ね次のような報告があった。

1. ふるさと歴史ハイキングを11月5日(土)に市内「滝之原」地区内で実施した。当日参加者は79人。午後少し雨が降ったが、無事終了した。

今後の開催にあたり次の3点を決定した。①説明用のマイク。②安全のための笛。③万が一に備えて車を1台準備する。

2. 定例部会を11月7日(木)開催し、「冬の桔” ずセミナー」について検討し詳細を決定した。内容は資料に記載のとおり、「料理」「科学」「手芸」の3コースで、チラシを11月17日に地域内の学校に配布し応募者を募っている。

3. ニューイヤーききょうフェスタに協賛して、牛乳パックを使った「科学あそび」教室を開く。

4. 本年度の研修会は、大阪中の島方面に行く予定。

5. 12月16日(金)17時30分から、地域見守り隊と生活安全部会・桔梗が丘東小校区と合同で防犯パトロールを実施する。パトロール終了後、引き続き意見交換の場を持つことになっている。

<生活安全部会>

吉野生活安全部会長から、部会活動について別添資料に基き概ね次のような報告があった。

桔梗が丘地区内を防犯パトロールの際、道路の表示、標識の状態を検証しながら巡回しているが、11月18日、損傷が激しいところ5箇所について名張警察署に改修の要望を出した。(資料に記載)その結果、桔梗が丘南の公民館出口の所の表示の改修は出来そうであるが、その他については予算の関係から保留になると報告があった。

引き続き、3番町の郵便局前の交差点(桔梗が丘小学校の通学路)の改善を依



頼した。他の地域内の横断歩道の表示の改修についても要望を出したと報告があった。

青色回転灯装着車両による防犯パトロールは4回実施した。今回より1台車両を増やした。これは辻本部会員の提供の軽自動車を充てた。

その後、地域内の改良、改善が必要と思われる箇所について意見交換があった。

- ・ 近鉄桔梗が丘駅西口前の街灯の点灯時間が遅い。(協議会から近鉄側に要望する)
- ・ 近鉄百貨店前の道路の左折と直進の通行区分帯が分かりにくい。(警察に相談してみる。)
- ・ 駅前の送迎車による混雑解消の方法はないか。(運転者のモラル向上)

#### <生活安全部会>

梅本副会長(地域福祉部会長)から、部会活動について概ね次のような報告があった。

年末友愛訪問を始める。本年度の対象者は約500人で、チョコレートとサンラップを持参して、12月に入ったら各家庭を訪問することになっている。

11月19日(土)グループホーム交流会を実施した。地域の7箇所のグループホームの参加があり、大変有意義な交流会となった。会計報告は次回の定例理事会でさせて頂くと報告があった。

その他

辻森会長から、名張市子育て支援室から参加要請がある12月4日(日)に名張市総合福祉センターふれあいホールで開催される「子育て支援協働推進セミナー」について別添資料に基き報告があった。

引き続き会長から、次の2項目の報告があった。

1. 協議会ホームページに迷い犬の処置について投稿があり、桔梗が丘西地区内で問い合わせをし、保健所に届けて処理をした。今後協議会に対する投稿についての取り扱い方を広報委員会で検討いただきたい。
2. 11月17日～18日名張市地域づくり代表者会議の研修会に参加した。行き先は徳島県の上勝町でコミュニティビジネスとして“葉っぱ”を取り上げ成功した所(いろどり(彩))で、その様子は参考になると思う。我々も今後コミュニティビジネスについて真剣に考える時が来ると思っている。

大垣副会長から、12月に「地域ビジョン推進プロジェクト」が本格的にスタートする。各委員会・部会の皆さんの協力が不可欠となるので、ご協力をよろしくお願いしたいと述べた。

以上で議事は終了した。

次回理事会は、平成23年12月24日(土)

時間 9時30分

場所 桔梗が丘公民館 202号室

議長 辻森保蒼 

議事録署名人 森永憲二 

議事録署名人 松村勲 

	副会長	副会長	総務委員長	書記
				